

### 市民のエール北京へ届け!!! めざせ金メダル!! 藤田征樹選手 北京パラリンピック自転車競技!

交通事故による障害を乗り越え、北京パラリンピックに出場する稚内出身の「藤田征樹選手」がいよいよ登場します。本紙が、配られる頃には結果が出ているかもしれませんが、日本最北の地から北京に向けて稚内市民の熱いエールを送りましょう。



北京オリンピック開幕から1ヵ月後となる9月6日から開催されるパラリンピック自転車競技の日本代表として藤田征樹選手(東海大学院在学中)が、9月7日のトラック競技を皮切りに4種目に出場します。

関係者からは、その素質と実力は金メダルも狙えるとの折り紙つきといわれています。

厳しい経済情勢の中で、市民に元気を与えてくれる藤田選手の出場種目と日程をお知らせします。

#### ◆トラック競技

- ・9月7日：1000mタイムトライアル  
※1周250mのトラックを4周し、タイムを競う
- ・9月9日：3000m個人追い抜き  
※ホームとバックストレッチに分かれてスタートし、3000mの距離で競う

#### ◆ロード競技

- ・9月12日：ロードタイムトライアル 距離24.8km  
※1周12.1kmのコースを2周(プラスアルファ)してタイムを競う
- ・9月13日：ロードレース 距離60.5km  
※同上コースを5週(プラスアルファ)してタイムを競う

**がんばれ!藤田選手!!!**

# 告 知 板

## イースタンリーグ公式戦を開催 体協創立50周年の目玉事業

来年50周年を迎える(財)稚内市体育協会(同実行委員会)では、多くの市民が楽しむことのできる事業を検討し、目玉事業として北海道日本ハムファイターズにイースタンリーグ公式戦開催を要請しておりましたところ、このたび稚内開催の意向が示されました。

8月26日に稚内入りした同球団の藤井純一社長と二人のイースタンリーグの担当者が横田稚内市長をはじめ、体協並びに稚内軟式野球連盟関係者を訪れ、稚内開催の意向を伝えました。

この後27日には、会場となる大沼球場や宿泊施設などを視察して帰社いたしました。

藤井社長や担当者からは、大沼球場の整備状況や各施設に対して「すばらしい球場で、プロ野球一軍でもまったく問題が無い」との折り紙が付けられています。

現在、開催期日や対戦カードなどの詳細は、未定となっておりますが、同事業実行委員会では、人気球団とのカードと8月初旬の開催のほか、多くの市民や小・中学生が参加し、楽しんでいただけるイベントの実施を要請しています。

本紙次号(12月)では、詳細をお知らせいたします。



大沼球場を視察する藤井社長(右)と担当者

## 第10回 稚内市スポーツ少年団 SHIPS交流大会



10月13日(月)体育の日



スポーツ少年団と指導者・育成母集団が日頃の活動を離れて、毎年体育の日に開催するレクリエーションスポーツのお祭り「SHIPS交流大会」が、次のとおり開催されます。

稚内市スポーツ少年団本部では、今年で10年を迎えた節目の年にふさわしいメニューを検討しています。

少年団員をはじめ、指導者・父母会員の皆さんの参加をお待ちしています。

- ・日時 10月13日(月:体育の日)
- ・会場 稚内市総合体育館
- ・レクスポーツメニューの一部  
障害物リレー、バケツでキャッチ  
4人5脚ほか

## 一口メモ

### ノーベル賞を受賞した オリンピックメダリスト?

イギリスの陸上競技選手フィリップ・ベーカーは、1920年のアントワープ五輪1500m競技で銀メダルを獲得しました。その後政治家に転身しイギリス下院議員を36年間に亘り活躍しました。活動の中でも、特に軍縮による平和維持活動がノーベル賞の選考委員に認められ「ノーベル平和賞」を受賞しています。

オリンピックメダリストでノーベル賞を受賞したのはベーカーただ一人で、イギリス政府は、彼の功績をたたえてナイトの称号を送っている。

(スポーツの雑学から引用)



- ①全道高校柔道大会
- ②小学生バレーボール北・北海道大会
- ③軟式野球北・北海道大会
- ④全道中学校バスケットボール大会

## ふおとめもい~

- 北海道障害者スポーツ大会
- ⑤ソフトボール
- ⑥車椅子バスケットボール
- ⑦バスケットボール
- ⑧サッカー
- ⑨フットベースボール



## 国体クレー射撃に二人の佐藤選手



佐藤 堅司さん



佐藤由紀雄さん

4月から7月までの北海道予選で上位3人の中に、稚内から2人の佐藤選手が

国体クレー射撃の北海道代表に選ばれる快挙となりました。

9月28日から30日に開催される大分(会場は熊本)国体に道代表として出場するのは佐藤堅司(43歳)さんと佐藤由紀雄(43歳)さんで、稚内射撃協会に所属する2人です。

本番では3人の団体戦となることから「チームメイトの足を引っ張らないように、入賞を目指します」とのコメントを寄せてくれました。

■泰三(たいぞう)  
潮見が丘サッカー少年団指導者  
小学校から現在までサッカー一筋。(高校時代に全道大会に出場をアピールし自慢)



⑤三上泰三さん一家  
みかみたいぞう(敬称略)  
「三上泰三さん一家」です  
家族でスポーツに取り組み、楽しんでいるスポーツ家族の輪をつないでまいります。  
今号では、前号の「三宮修」さんから紹介のあった

## われらスポーツ家族の輪

■妻：静香(しずか)  
中学時代はバレーボール、高校時代はバドミントン、最近サッカーを始めたよう  
で、「スポーツ万能をアピール」  
■長男：翔(しょう)  
潮見が丘中学校一年生。  
小学校4年生から、潮見が丘サッカー少年団に所属。現在は部活動でレギュラー定着を目標にがんばっている。

■長女：結花(ゆうか)  
潮見が丘小学校6年生。  
小学校5年生から、しおみバドミントン少年団に所属。今年から女子サッカーチームに所属した。「と、本人の希望を強調するが、父親の影響かも・・・」  
■泰三さんからのコメント  
家族は、秋に行われるファミリーフットサル出場に向けて、猛練習中。中でも、最近サッカー日本代表戦を札幌ドームで子どもたちと観戦してきた静香さんが、一番燃えていることが嬉しい。

「三上泰三さん一家」です  
家族でスポーツに取り組み、楽しんでいるスポーツ家族の輪をつないでまいります。  
今号では、前号の「三宮修」さんから紹介のあった